

一般社団法人 社会調査協会  
青山学院大学 総合文化政策学部 共催

# 国際シンポジウム 社会調査とそのインフラストラクチャー —国際化の時代への挑戦—

現代の社会科学にとって、もっとも大きな出来事のひとつは大規模な国際比較調査の実施であり、同時にそのような実証科学的な調査活動を支援するインフラストラクチャー（データ・オーガニゼーションを含め）が出現したことです。

そのような活動のきわめて先進的な事例として、アメリカ・ミシガン大学のICPSR\*1とドイツ・ケルン大学のZA\*2の活動が注目されてきました。それに対し日本における社会調査を取り巻く現状は、国際比較調査の蓄積も、それを支援するインフラストラクチャーの整備においても必ずしも充分とは言えません。そしてさらに、国際化時代への対応については様々な課題が残されたままとなっております。

このような課題の解決に向けて、日本における社会調査の研究者・専門家・実務家が一堂に会し実践的議論を交わす場が開かれます。皆様ぜひお越しください。

\*1 Interuniversity Consortium for Political and Social Research

\*2 Zentralarchiv für Empirische Sozialforschung

## 〈登壇者〉

### キーノートスピーチ

Wolfgang Jagodzinski 博士

(ドイツ・ケルン大学教授 Institute for Data Analysis and Data Archiving 所長)

### 討論者

吉野 諒三 (統計数理研究所データ科学研究系教授)

川端 亮 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

増永 良文 (青山学院大学社会情報学部教授)

### モデレーター・司会

真鍋 一史 (青山学院大学総合文化政策学部教授)

## 〈使用言語〉 日本語・英語 同時通訳付

## 〈開催日時・場所〉

**2010年10月2日(土) 14:30-17:00**

**青山学院大学総合研究所ビル 12階大会議室**

※ 受付開始は14時からとなります。事前予約の必要はありません。入場は無料です。

## 〈問い合わせ先〉

一般社団法人社会調査協会事務局 Tel & Fax 03-6273-9784 <http://jasr.or.jp>

青山学院大学総合文化政策学部合同研究室(問島記念館1階) Tel 03-3409-6304



Wolfgang Jagodzinski 博士